



# CHAPTER 47

## インターコム DN の追加と更新

インターコム機能を使用すると、ユーザが別のユーザへコールしたときに、着信側がビジー状態かアイドル状態かにかかわらず、発信側から着信側への一方メディアを使用して、そのコールに自動的に応答させることができます。

インターコムの追加/更新ユーティリティを使用すると、Cisco Unified Communications Manager サーバにインターコムを一括して追加または更新することができます。インターコムを追加または更新する手順は、次のとおりです。

- 「インターコムの DN の更新」 (P.47-1)
- 「インターコムの DN の追加」 (P.47-2)

### インターコムの DN の更新

インターコムの DN を更新する手順は、次のとおりです。

#### 手順

- ステップ 1** [一括管理(Bulk Administration)] > [ユーザデバイスプロファイル (User Device Profiles)] > [インターコムの追加/更新 (Add/Update Intercom)] > [インターコムの DN の更新 (Update Intercom DN)] の順に選択します。[インターコム電話番号の更新 (Update Intercom Directory Number)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** 最初の [検索対象: 更新するインターコム電話番号の検索と一覧表示、検索条件:(Find and List Intercom Directory Numbers To Update where)] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。
  - [ インターコム電話番号 (Intercom Directory Number)]
  - [ ルートパーティション (Route Partition)]
  - [ 説明 (Description)]
- ステップ 3** 2 番目の [検索対象: 更新するインターコム電話番号の検索と一覧表示、検索条件:(Find and List Intercom Directory Numbers To Update where)] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。
  - [ が次の文字列で始まる (begins with)]
  - [ が次の文字列を含む (contains)]
  - [ が次の文字列で終わる (ends with)]
  - [ が次の文字列と等しい (is exactly)]

- [ が空である (is empty)]
- [ が空ではない (is not empty)]

**ステップ 4** 必要に応じて、テキスト フィールドに適切な検索テキストを指定します。



**ヒント** データベースに登録されているすべてのインターコムの DN を検索するには、検索テキストを入力せずに [検索 (Find)] をクリックします。

**ステップ 5** クエリーをさらに定義するには、[AND] または [OR] を選択して複数のフィルタを追加し、ステップ 2 ~ 3 の手順を繰り返します。

**ステップ 6** [検索 (Find)] をクリックします。

検索されたインターコムの DN のリストが、次の項目別に表示されます。

- [ インターコムの DN/ パターン (Intercom DN Pattern)]
- [ ルートパーティション (Route Partition)]
- [ 説明 (Description)]

**ステップ 7** [次へ (Next)] をクリックします。次の [インターコム電話番号の更新 (Update Intercom Directory Number)] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 8** クエリーで定義したすべてのレコードに対して、更新する設定値を指定します。更新するパラメータは複数選択できます。パラメータの説明については、「[インターコムの DN を更新する場合のフィールドの説明](#)」(P.47-3) を参照してください。

#### 追加情報

「[関連項目](#)」(P.47-4) を参照してください。

## インターコムの DN の追加

インターコムの DN を Cisco Unified Communications Manager サーバに追加する手順は、次のとおりです。

#### 始める前に

- UDP または他の IP テレフォニー デバイスに固有の詳細を含むカンマ区切り値 (CSV) 形式のデータ ファイルが必要です。
- トランザクションのための該当ターゲットと機能を選択してデータ ファイルをアップロードします。

#### 手順

**ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザデバイスプロファイル (User Device Profiles)] > [インターコムの追加/更新 (Add/Update Intercom)] > [インターコムの DN の追加 (Add Intercom DN)] の順に選択します。[UDP インターコム DN の一括挿入 (Bulk UDP Intercom DN Insert)] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] ドロップダウン リスト ボックスで、この固有のバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。

**ステップ 3** [ユーザデバイスプロファイルテンプレート名 (User Device Profile Template Name)] ドロップダウン リスト ボックスで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した BAT UDP テンプレートを選択します。

- ステップ 4** [既存の設定の上書き (Override the existing configuration)] チェックボックスをオンにすると、既存の UDP テンプレートの設定が、挿入するファイルに含まれている情報によって上書きされます。既存の設定の上書きはオプションです。
- ステップ 5** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。  
このトランザクションのデフォルトのジョブの説明は、「インターコムの DN の挿入」です。
- ステップ 6** インターコムの DN を即座に追加するには [今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックします。後で追加するには、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。
- ステップ 7** インターコムの DN を追加するジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。
- ステップ 8** このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。  
ジョブの詳細については、第 82 章「ジョブのスケジュール」を参照してください。  
ログ ファイルの詳細については、「BAT ログ ファイル」(P.83-3) を参照してください。

## インターコムの DN を更新する場合のフィールドの説明

表 47-1 では、回線の詳細を更新する場合のフィールドについて説明します。

表 47-1 インターコムの DN の詳細を更新する場合のフィールドの説明

フィールド	説明
<b>[インターコム電話番号情報 (Intercom Directory Number Information)]</b>	
[ルートパーティション (Route Partition)]	電話番号が属するルートパーティションを選択します。 (注) 電話番号は複数のパーティションに現れる可能性があります。
[説明 (Description)]	デバイスを識別しやすくする説明を入力します。
[呼び出し表示 (Alerting Name)]	共有電話番号に対するアラート中に表示される名前を表します。非共有電話番号の場合、アラート時には [表示 (Display)] フィールドに入力された名前が使用されます。
[ASCII 呼び出し表示 (ASCII Alerting Name)]	このフィールドには、[呼び出し表示 (Alerting Name)] フィールドと同じ情報が表示されますが、入力を ASCII 文字に制限する必要があります。Unicode (国際化) 文字をサポートしないデバイスでは、[ASCII 呼び出し表示 (ASCII Alerting Name)] フィールドの内容が表示されます。

表 47-1 インターコムの DN の詳細を更新する場合のフィールドの説明

フィールド	説明
<b>[インターコム電話番号の設定 (Intercom Directory Number Settings)]</b>	
[コーリングサーチスペース (Calling Search Space)]	<p>このグループの UDP またはポートが属するコーリング サーチ スペースを選択します。</p> <p>コーリング サーチ スペースは、ルート パーティションの集合を指定するものです。ルート パーティションの集合は、ダイヤルされた番号のルーティング方法を決定するために検索されます。</p>
[プレゼンスグループ (Presence Group)]	<p>プレゼンス機能で使用すると、SIP デバイスまたは SCCP デバイスは、BLF スピードダイヤル ボタンとしてデバイスに設定されたプレゼンス エンティティに関するステータス（たとえば、電話番号）を要求するので、ウォッチャーとして機能します。</p> <p>デバイスによってプレゼンス エンティティのステータスを受信するには、電話番号に適用されるプレゼンス グループのステータスを [プレゼンスグループの設定 (Presence Group Configuration)] ウィンドウに示されるとおり表示するよう許可されているプレゼンス グループを選択します。</p> <p>プレゼンス機能の詳細については、『Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド』を参照してください。</p>

**追加情報**

「関連項目」(P.47-4) を参照してください。

**関連項目**

- 「インターコムの DN の更新」(P.47-1)
- 「インターコムの DN の追加」(P.47-2)
- 「インターコムの DN を更新する場合のフィールドの説明」(P.47-3)